

## 宇宙開発の現状報告

(平成 19 年 10 月 10 日(水) ~ 平成 19 年 10 月 16 日(火))

平成 19 年 10 月 17 日  
宇宙開発委員会事務局

## 宇宙開発に関する海外の動向

10 月 15 日(月)

- ソユーズ、ISS 第 16 次長期滞在員の打上げ及び ISS とのドッキングに成功 【露】

10 月 10 日(水)13 時 22 分(世界標準時、以下同じ)、ロシア連邦宇宙局(FSA)はバイコヌール宇宙基地からソユーズロケットによりソユーズ宇宙船を打ち上げ、第 16 次長期滞在員 2 名(米・露)及び短期滞在員 1 名(マレーシア)を乗せた同宇宙船は、12 日(金)14 時 50 分、ISS とのドッキングに成功した。この短期滞在員は、マレーシア人初の宇宙飛行士である。第 15 次長期滞在員 2 名(約半年滞在)と短期滞在員 1 名は、10 月 21 日(日)に帰還する予定。

## 宇宙開発に関する国内の動向

10 月 12 日(金)

- 月周回衛星「かぐや(SELENE)」、VRAD 衛星(Vstar)を分離  
【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、月周回衛星「かぐや(SELENE)」の VRAD 衛星の分離運用を行い、10 月 12 日 13 時 28 分に VRAD 衛星の分離を正常に行った。また、リレー衛星および VRAD 衛星の愛称をそれぞれ「おきな(OKINA)」および「おうな(OUNA)」と命名した。